

歴史まちづくり計画認定1周年記念事業

三島市郷土資料館企画展

平成29年10/28(土)～平成30年2/12(月)

さしえ
挿絵で見る

え がわ た ろう ざ え もん ひで たつ

江川太郎左衛門英龍

企画展関連講演会

「江川^{たんなん}坦庵と幕末反射炉ブーム」

講師:植松^{みどり}三十里氏(歴史時代小説家)

日時:11月11日(土) 14:00～

場所:生涯学習センター3階 講義室

定員:140人(要申込み、10/11以降に電話でお申し込み下さい)



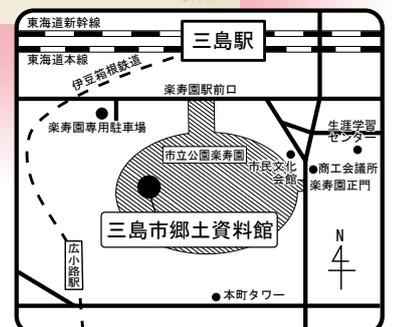
葦山の反射炉 (渡部菊二)

車いす・ベビーカーOK 市立公園『楽寿園』の中

- ★開館時間 9:00～16:30 (10月中は17:00まで、楽寿園入園は閉園30分前まで)
- ★休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、12/27～1/2、ただし11月は無休
- ★入館料 無料(ただし、楽寿園入園料として15歳以上300円。学生は学生証提示にて無料)
- ★交通案内 三島駅南口から徒歩5分、市立公園楽寿園内
- ★関連事業 展示解説 11/19(日)、26(日) 11:00～、13:30～ 申込不要

三島市郷土資料館

〒411-0036 三島市一番町19-3 楽寿園内
TEL 055-971-8228 FAX 055-971-6045
<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/kyoudo/>



え がわ た ろう ざ え もん ひで たつ
 さし え
 挿絵で見る **江川太郎左衛門英龍**

江戸時代後期から幕末にかけての葦山代官江川英龍は西洋砲術の研究・葦山反射炉の建設・品川台場の築造・西洋式帆船戸田号の建造・葦山塾の開塾・飢饉や安政の地震で動揺する町や村の生活の安定など様々な分野で事績を残し、当時から現代にいたる伊豆・三島に大きな影響を与えています。

今回の企画展では三島出身の児童文学作家、小出正吾による江川英龍の伝記『江川太郎左衛門の話』のために描かれながらも使用されることのなかった日本画家、渡部菊二わたなべによる挿絵を主な展示資料として、江川英龍の事績と当時の三島についてふり返ります。



左上：母の遺言 左下：お台場を作る 中央：徳丸原演習
 右：戸田の造船 表紙：葦山の反射炉（渡部菊二 画）

郷土教室（体験イベント）のお知らせ（企画展開催期間中）

11月	4日(土)	楽寿園の自然 溶岩・化石の観察、ドングリ・葉っぱの工作
	12日(日)	江戸時代の三島宿 <small>しゆく</small> 三島宿の展示ガイド、立版古作り <small>たてばんこ</small> 昔のくらし 古い道具を見ながら、昔を思い出してみる
	18日(土)	ミニチュアうどん作り 製麺機と小麦粘土でミニチュアうどんを作る
12月	16日(土)	わら細工 お正月飾りを作る ※雨天中止
1月	20日(土)	リリアン編み 毛糸で干支の戌（イヌ）を作る。 ※ 午前10～12時、小3以下は保護者同伴、申込み必要。応募締切12/17(日)
2月	3日(土)	紙漉き体験 <small>す</small> 協力：みしまゆうすい会

10：00～12：00、13：00～14：30の間に実施しています。

三島市郷土資料館

〒411-0036 三島市一番町 19-3 楽寿園内
 TEL 055-971-8228 FAX 055-971-6045

次回企画展 平成30年2月24日(土)～5月27日(日)
郷土資料館 新規収蔵品展